



親子で楽しめる阪神電鉄沿線の公園などを紹介する冊子「KID'S SMILE (キッズ・スマイル) 2018」を、武庫川女子大学(西宮市)の学生と同電鉄が完成させた。今春から保育士となる学生ら7人が中心となり、18カ所の施設や季節に合わせた遊びなどを掲載。阪神電鉄の主要駅などで配布されている。(小谷千穂)

親子で楽しい公園紹介

阪神沿線 武庫川女子大生らが冊子

同大文学部教育学科の西本望教授(幼児教育学)のゼミに所属する4年生が、2011年から毎年作製。ピンク色表紙のA5判15ページに仕上げ、3万部を発行しているという。



阪神電鉄沿いの公園を紹介するガイドブックと武庫川女子大の学生ら＝西宮市役所

冊子は、自然いっぱいの公園▽遊具が充実している

公園▽科学や交通ルールなどの学びがある公園の3つのテーマに分け、大阪市から神戸市までの18カ所を紹介する。

うち阪神電鉄沿いにある西宮、芦屋、尼崎市では公園10カ所を掲載。「『見守りデッキ』がありパパもママも安心！」などと、学生が実際に訪れて感じたお薦めポイントも記している。

また、阪神間の子育て中の保護者285人にアンケートを実施。結果を基に、保護者からの要望が多かった親子が触れ合う遊びや手作りおもちゃのほか、「シロツメクサの花冠作り」や「どんぐりごま作り」など季節ごとに公園で楽しめる遊びをイラスト付きで説明している。

同大学4年の中村奈央さん(22)は「この冊子を使って、子どもと触れ合う時間をより有意義なものにしてもらいたい」と話した。